

県政を  
身近に

県議会議員

# あらい絹世の磯っ子レポート

## 防災警察常任委員会で質問しました

先日の代表質問でわが会派の県内空間放射線量測定に関する質問に対し、かねてからわが会派が主張してきた「県として市町村の空間放射線を統一的に測定する」という前向きな答弁を黒岩知事より頂きました。

それを受け7月1日の防災警察常任委員会では今後統一的に測定される市町村空間放射線量調査や29日に行われた県内12か所の空間放射線量の測定に関して更に詳しく質問をしました。県は放射線を測定する簡易測定器を20台保有していますが、その殆どが使われないうまま保管されています。県内にある20台の簡易測定器は、川崎市と横須賀市の2か所の原子力関連施設で万が一事故が起こった場合に備えている物であり、今回の市町村空間放射線量調査でも非常時に備えているため全てを使用出来ずわずか5台の簡易測定器しか使用しません。放射能は目に見えず、県民の多くの方が不安に感じていることです。全市町村1か所ずつの空間放射線量の測定を行いますがこれだけ放射能簡易測定器があるのであれば、市町村1か所ではなくもっと測定場所を増やす、測定を希望する市町村や団体等に貸し出す事などを検討するよう当局に要望いたしました。

また、石油コンビナート区域の地震対策についても質問いたしました。この神奈川県には石油コンビナート区域が3か所あります。3月の震災でも仙台や市川市で黒煙を上げ燃え続ける石油コンビナートの映像がテレビで流れ、神奈川県でも地震が発生した場合石油コンビナート区域の安全性は保たれるのか不安に思っている方は多いです。特に、石油コンビナート区域の津波や液状化対策に殆ど取り組んできませんでした。石油コンビナート区域の津波や液状化対策を早急に行うこと、災害防止は事業所が主体的に取り組むものであるけれども、引き続き消防機関など、防災関係機関と連携して事業所の指導に当たるよう求めました。それ以外には帰宅困難者対策・県業務継続計画について・県地域防災計画の見直し・被災者用民間賃貸借上事業の取り組みについて質問しました。

## 熱中症にご注意下さい！

これから熱中症にかかる方が多くなる時期です。

設定温度を何時もより少し高め(28℃位)に設定するなど、暑い日はエアコンをうまく使用しながら無理せずに節電を行って下さい。

特に高齢者や小さなお子さんは、熱中症にかからないよう気を付けて下さい。

## あらい絹世プロフィール

- 昭和43年3月8日 横浜市磯子区生まれ
- あらい敏二郎県議会議員秘書
- 横浜雙葉小・中 / 高等学校卒業
- ホノルルマラソン / 東京マラソン 完走
- 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- 自民党かながわ政治大学12期生
- 日商岩井(株) / (株)メタルワン
- 平成23年4月 県議会議員初当選



## 災害弱者の防災について あらい絹世はこう考えます

東日本大震災で亡くなられた方の内、65歳以上の方は55.4%を占めることがわかりました。高齢者の多くの方が逃げる途中津波に巻き込まれたり、付き添いがおらずに逃げるが出来ませんでした。

災害発生時に迅速な安否確認や避難誘導を行うためには、あらかじめ高齢者や障害のある人の所在を把握しておく為、市町村では災害時要援護者名簿を作成していますが、個人情報保護を理由に各地域への名簿提供は殆ど行われていません。災害時、実際に安否確認や避難誘導を行うのは地域の住民です。要援護者の方にも地域に個人情報の提供に同意して頂く必要があります。また要援護者支援のための支援者ネットワーク作りもこれからの課題です。

また、高齢者や障害のある人も参加しての防災訓練を実施することが大切です。防災訓練への参加を呼び掛け、一緒に訓練を受けることで高齢者や障害のある人がどんな支援を必要としているかがわかりますし、高齢者や障害のある人が地震や災害時にとるべき行動もわかります。

## 議会あれ？これ？

### ●代表質問

所属する会派を代表して、県政全般などについて、県知事や県庁行政側に対して事務の執行状況や方針、計画等について質問することをいいます。今回自民党は6月21日に嶋村議員、6月24日に敷田議員が代表質問を行いました。

嶋村議員の質問:①知事就任から2か月間の所感について②知事の基本姿勢について③東日本大震災について

敷田議員の質問:①大規模災害対策について②医療・福祉問題について③雇用対策や日本人拉致問題等県政の諸課題について

### ●一般質問

個々の議員が県政全般にわたって、県知事や県庁行政側に対して事務の執行状況や方針、計画等について質問することをいいます。

## 時節の川柳大募集

先月のお題は「七夕」  
沢山のご投稿有り難う  
ございます

次回の  
お題は 「雷」

貴方の川柳を次号「あらい絹世の磯っ子レポート」に掲載します。

- ・匿名、イニシャルで結構です。
- ・お住まいの町名、差し支えなければお名前をお書き下さい。
- ・お申し込みはFAXで  
(締め切りは7月27日です)
- ・残念ながら賞金・賞品の提供はございません。

妻願う  
橋さん  
短冊に  
ボーナ  
ス増え  
よと

再会の  
涙で曇  
る  
天の川  
(Sさん)

復興の  
願いの  
短冊  
ゆるる  
夏(Aさん)

夏に向け  
彗星登  
場  
期待して  
(Tさん)